

平成29年12月25日

高知河川国道事務所

ひがしかもじ
国道56号土佐市東鴨地地区の歩道が完成
～ 歩道が整備され、より安全に、より快適に通行できます ～

- 国道56号「土佐市東鴨地地区」において、整備を進めてきた歩道が完成します。詳細は別紙-1、別紙-2をご覧ください。
- 土佐市戸波へわ小学校の通学路であるにもかかわらず、歩道が片側しかない上に歩道幅員が狭く、かつ、見通しの悪いカーブ区間であることから、大変危険な箇所として地元からも歩道整備の要望がありました。
- 歩道整備により、安全、安心して通行できる歩行空間が確保されます。
- 場 所 : 国道56号 高知県土佐市東鴨地ひがしかもじ
完 成 日 : 平成29年12月28日(木)
- これまでの事業へのご理解とご協力に感謝致します。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.4全国に先駆けて進行する人口減少への「子国」支援対策プロジェクト」の取り組みに関連します。

【問い合わせ先】 ◎:主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

電話 088-833-0111(代表)

副所長 岡林 福好 (おかばやし ふくよし) (内線204)

◎建設監督官 石下 増美 (いしした ますみ) (内線502)

事業概要

- 国道56号 東鴨地歩道
所在地：高知県土佐市
東鴨地
歩道整備延長：約400m
工事着手：平成27年度

■事業の目的

当該箇所付近は、土佐市戸波小学校の通学路であるにもかかわらず、歩道が片側しかない上に歩道幅員が狭く、かつ、見通しの悪いカーブ区間であることから、危険な箇所でした。

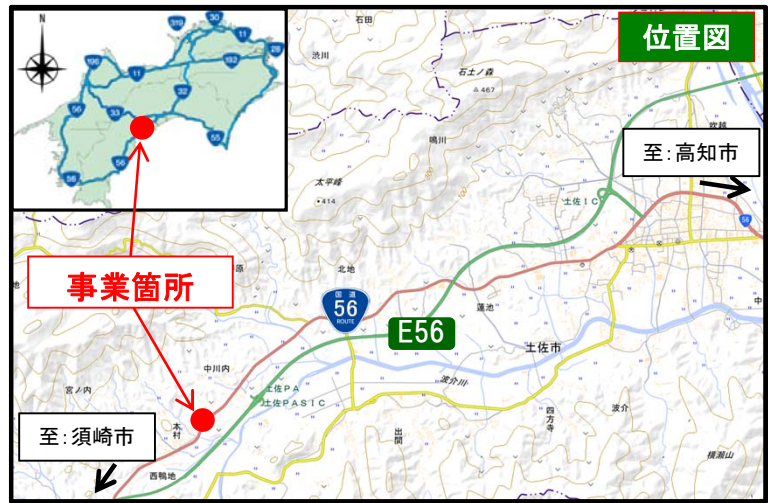
本事業は、新たに歩道整備を行い、歩行者が安全・安心して通行できる歩行空間の確保を図るものです。

■事業の効果

当該地区はカーブ区間で見通しが悪く、歩道も一部区間に片側2m程度しかありませんでした。



新たな歩道をほぼ全線にわたって幅2.5mで整備することにより安全な歩行空間が確保され、また、カーブの見通しも改善されます。



この地図は国土地理院の地図を使用して作成したものです

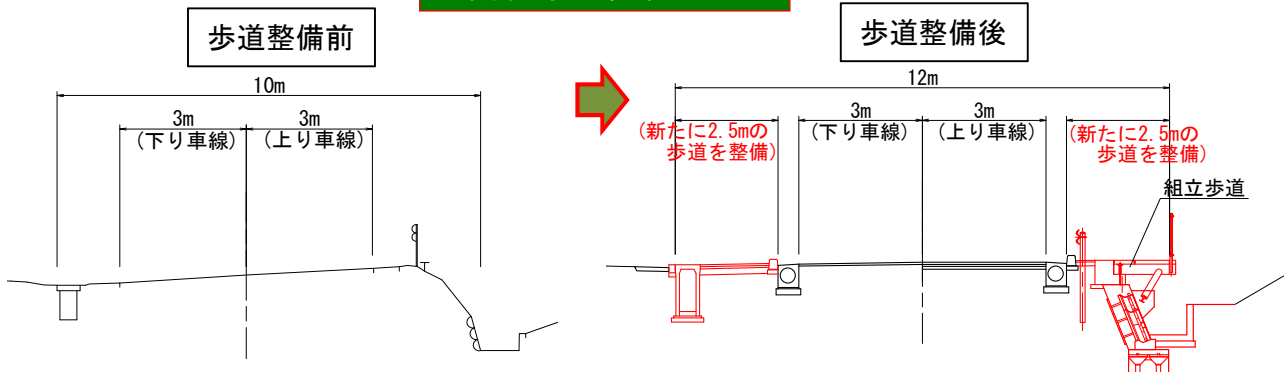


歩道整備後

両側に歩道を整備したことにより、歩行空間が確保され、より安全に、より快適に通行できるようになります。



東鴨地歩道標準断面図



東鴨地歩道計画平面図

歩道整備 (w=2.5m) 約400m

